

幸手市文化遺産だより



幸手市マスコットキャラクター
さっちゃん

VOL.16

新指定文化財紹介

『千日念仏廻向供養塔』

北3丁目の閻魔堂に千日念仏廻向供養塔と刻まれた高さ2m70cmを超える石塔があります。

この供養塔は、幸手宿荒宿の浄土宗寺院、聖福寺の信蓮社単聳上人を導師として、道譽尊入比丘が願主となり江戸時代前期の延宝5年(1677)に造立されたものです。

そこには、江戸幕府の関東郡代で伊奈家当主である伊奈忠常とその家臣をはじめ、多くの浄土宗寺院門徒の僧侶、さらに権現堂村ほか幸手宿や内国府間村・上高野村など近郷近在約24か宿村におよぶ総数1,200名を超える人びとの法名や俗名が刻まれています。

当時の人びとが、武士や農民、僧侶などの身分の垣根を超え、亡くなった先祖の追善供養と、自らの極楽往生を願って千日間の念仏供養を行い、その満願成就を記念して造立したと考えられます。

特筆すべきことは、関東郡代の伊奈家当主である忠次・忠治・忠克の法名があることです。

さらに、江戸幕府直轄領の治政を担った伊奈家当主の伊奈忠常が、幸手市域やその周辺の村々とともにこの供養塔の造立に加わったという事実は、同様の供養塔において類例を見ず、資料としての価値を際立たせ、歴史的に高く評価されます。

伊奈家は、江戸時代のはじめから、利根川の河川改修をはじめ、幸手用水や琵琶溜井などの用水路や排水路の整備と新田開発に取り組み市域発展の礎を築きました。

このように、千日念仏廻向供養塔は、関東郡代伊奈氏と幸手とのかかわりを示す有形文化財(歴史資料)として市の貴重な文化財です。

市民の宝がまた一つ増えました。大切に守り伝えていきましょう。



アクセスマップ



幸手市郷土資料館 利用案内

開館時間

午前9時から午後5時まで
※6月から9月までの
土曜日、日曜日及び
祝日は、午前9時から
午後9時30分まで

入館料

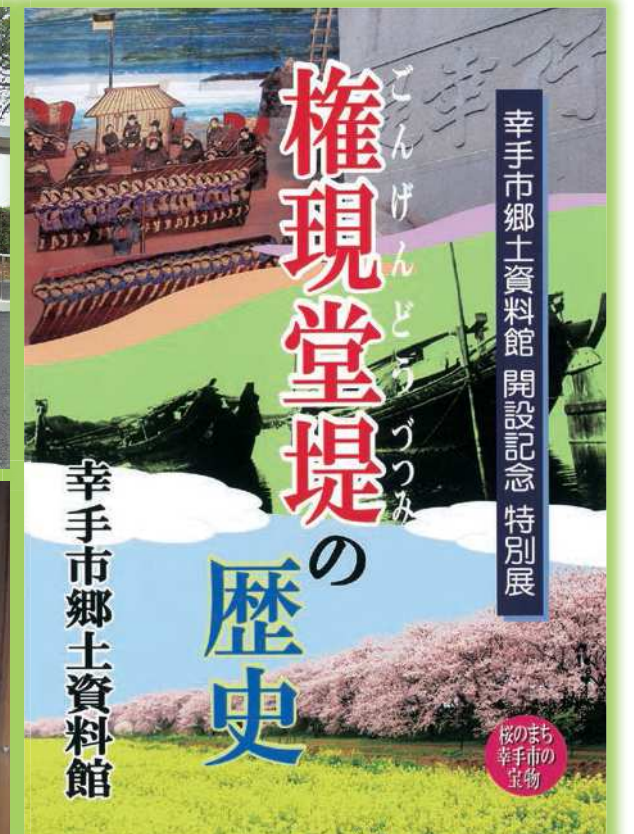
無料

休館日

月曜日(祝日の場合はその
翌日)、年末年始

幸手市文化遺産だより 第16号

平成31年3月1日発行
編集：幸手市郷土資料館
〒340-0125
埼玉県幸手市大字下宇和田58番地4
TEL 0480-47-2521
発行：幸手市教育委員会



開設記念特別展「権現堂堤の歴史」
開催中(平成31年4月21日まで)

平成30年10月23日 幸手市郷土資料館がオープンしました

15年の歳月をかけて実施した市史編さん事業の成果を最大限に活用した施設、『幸手市郷土資料館』が、去る10月23日にオープンしました。

郷土資料館には、2つの展示室があります。1つは歴史展示室で、ここではおよそ5,500年前の縄文時代から現代までの幸手の歴史や、ゆかりの人物を紹介しています。また、特別展示コーナーを設け、常設展示の内容をより深く掘り下げて紹介するなど、幸手の歴史・文化などをテーマにした展示を行っています。

もう1つは、昭和24年に建てられた旧吉田村立吉田中学校の校舎を活用した民具資料展示室です。すでに半世紀以上を経た木造校舎のたたずまいは、訪れる人に懐かしい昭和の時代を思い起こさせるノスタルジックな雰囲気を醸し出しています。

平成31年4月21日まで、開設記念特別展『権現堂堤の歴史』を開催中です。

ご見学はこの入口から

歴史展示室

歴史を知り、郷土愛を育む



くらす

民具資料展示室

扉を開けると懐かしい道具(モノ)たちが語りかけてくる

つくる

まもる



市民ボランティアが郷土資料館の各種事業に参加することで、郷土資料館が市民との協働の場、市民の生きがいつくりの場となり、幸手の歴史や文化を慈しみ、継承する「ひとづくり」の場となるよう目指していきます。

現在、市史編さん事業で収集した古文書などの歴史的資料を整理する、古文書等資料整理ボランティア、また、「幸手白」とも呼ばれた白木綿の生産が盛んだったという歴史に着目し、館内で機織り体験をしてもらうため、機織り体験市民ボランティアの皆さんが活動しています。



古文書等資料整理ボランティア

機織り体験市民ボランティア

郷土資料館では、幸手の歴史のなかで生み出された地域資源を活かし、手仕事の体験事業に取り組みます。

機織り体験（コースターづくり）

幸手は、「幸手白」とも呼ばれた白木綿の生産が盛んでした。
体験できる日：毎月第2・4土曜日
※要予約・無料

藍染め体験

幸手でも古くから藍を作り、藍染めの文化がありました。
体験できる日：夏～冬を予定

藁で作るお正月の飾り物体験

米どころ幸手には、稲藁で大蛇や人形、お正月飾りを作る文化があります。
体験できる日：12月中旬を予定



機織り体験

藍染め体験

藁で作るお正月飾り

藍染めの作品

古文書の学習講座を継続的におこない、文字によって伝えられた幸手の歴史を学習する機会を提供します。また、市史講座を開講し、郷土の歴史への理解を深めていただきます。



初心者のための古文書学習講座

市史講座